

# よこすか

**Yokosuka  
YPTA**

編集・発行  
横須賀市PTA協議会

## 特集記事 (2ページ/3ページ/4ページ)

# 全市小学5年生と中学2年生を 対象とした「家庭で答えるアンケート」結果報告

- 横須賀市PTA協議会「広報紙コンクール」入賞校が決定!! (1ページ)
- その他 ■「小・中学校情報交換会」開催／「人権講演会」開催 (5ページ)
- 「横三ブロック講演会」参加 (6ページ)

**入賞校が  
決定!!**

平成28年度

## 横須賀市PTA協議会「広報紙コンクール」

入賞校の作品は、県PTA協議会広報紙  
コンクールに出品されます。

広報紙には会員へのPTA活動の報告、問題提起、地域への情報発信など大きな役割があります。市P協では研修会や広報紙コンクールを開催し、読まれるための広報紙作りに必要な技術向上、質の向上を後押ししています。



■ 入賞校の皆さん



### 市長賞 (長井小学校PTA)



仕事持ちはかりで全員揃うのが稀な委員会ですが、自宅作業をメインにどうにか年5回出せる見通しです。委員会メンバー、PTA会員の皆様、校長先生はじめ先生方のご理解・ご協力のお陰です。ありがとうございました。●広報委員長 小塙 幸子



### 教育長賞 (衣笠中学校PTA)



衣笠中の教育目標は「幸せに生きる」です。幸せになるためにもぜひ、広報紙を読んで欲しいです。知ることで見る目が変わり、変わることで幸せを感じることが増えるからです。3年連続で入賞できとても光栄に思っております。●広報委員長 河井 宏美



### PTA協議会会长賞 (鴨居小学校PTA)



とても温かい鴨居の地域の皆様に支えられて、子どもたちが健やかに成長しています。このことを内外に伝えたく、子どもたちを取り巻く人々を中心に取材をしました。鴨居への感謝を入賞という形で表せて嬉しい限りです。

●広報委員長 戎井 七重



### 小学校校長会会長賞 (田戸小学校PTA)



子どもたちの様子はもちろん、地域の方々、各委員会活動など伝えたい事が手に取ってもらえる内容になっているだろうか?と試行錯誤してきました。皆の努力が実を結んだ入賞を嬉しく思います。

●広報委員長 倉田 志穂



### 優秀賞 (小原台小学校PTA)



評価をしていただいた事が何より嬉しく思います。偏りがないよう取材分担に気をつけました。積極的に取材や編集作業に取り組んでくれた委員の皆様、ご協力いただいた皆様のおかげで素敵な広報紙ができたと思っています。●広報委員長 山口 あゆみ



### 優秀賞 (武山中学校PTA)



今回の受賞は、武中広報だけでなく、地域と先生と広報委員が受賞したものを感じています。なので3倍嬉しいです。武中の根ざす地域の素晴らしさ、暖かみが沢山の方々に伝わるよう頑張りました。ありがとうございました。

●広報委員長 桑澤 万知代



### 優秀賞 (望洋小学校PTA)



今年度は紙面を横向きにし、PTA活動に加え保護者目線で気になる事を特集として載せ、多くの方に読みもらえるように工夫しました。ご協力いただきました皆様に感謝いたします。この度の入賞は本当に嬉しいです。

●広報委員長 太田 美幸

# 「家庭で答えるアンケート」結果報告

全市小学5年生と中学2年生を対象に、「家庭で答えるアンケート」を実施しました。

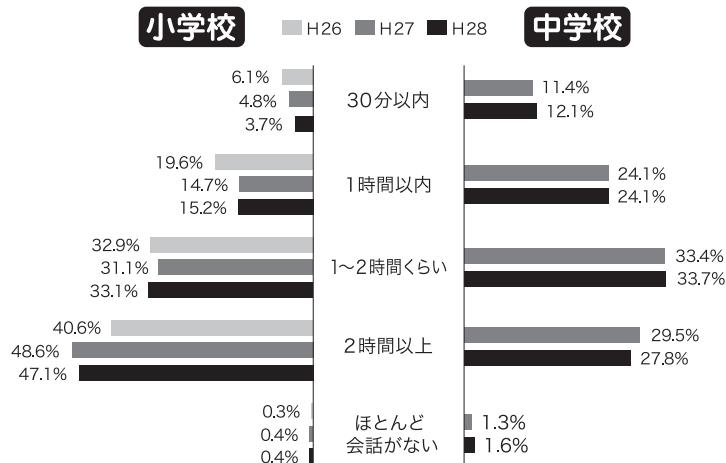
「家庭は私の場」「学校は学びの場」という考え方のもと、家庭教育や家庭内でのコミュニケーションの重要性を改めて見つめ直すために、親子で話し合いながら回答するアンケート形式でお答えいただき、現在の保護者と児童・生徒の意識を確認することを目的としています。

## □ 家庭に関するアンケート

### 学習と睡眠のバランスはとれていますか？

#### ■ 良好的な親子関係で気軽に話せる環境を！

##### ◎保護者と子どもの会話時間（親子で回答）



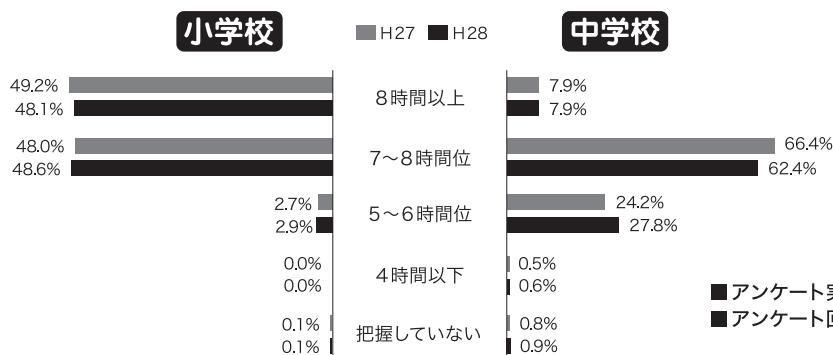
##### ◎普段将来のこと話をしますか？（親子で回答）



**【分析・コメント】** 会話時間については中学生になると短くなる傾向がある。女子が男子と比べ、会話時間が長いという傾向が見受けられた。特に中学生男子は小学校時に比べて会話時間が約半減している。中学校2年生の時点では将来のことについている家庭が3割弱と少ない。もう少し将来のことについても話し合って欲しい。

#### ■ 睡眠は成長のバロメーター、規則正しい生活習慣を！

##### ◎子どもの平日の睡眠時間（保護者が回答）

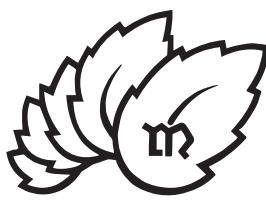


**【分析・コメント】** 小・中学生の睡眠時間は9時間程度が理想とされる。中学生になると睡眠時間が減るのは例年通りの傾向にみられる。問題は「睡眠時間を削って何をしているのか？」であって勉強ではないスマホやSNS等であるならば親子で話し合う必要があると思われる。

■アンケート実施日：平成28年9月21日

■アンケート回答者数：市内小学5年生 2657名 回収率 85%  
市内中学2年生 2693名 回収率 81%

横須賀・三浦 唯一の女子校



緑ヶ丘女子  
中学校・高等学校

中学校

6ヶ年一貫コース

高等学校

特進コース

総合・進学コース

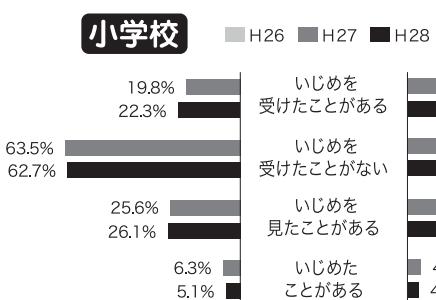
幼児教育コース

〒238-0018 横須賀市緑ヶ丘39 TEL 046-822-1651



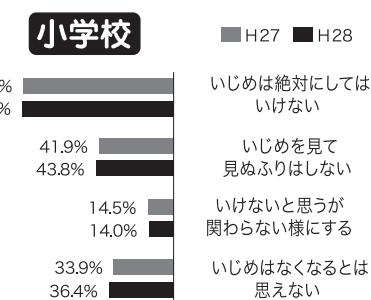
## ■ いじめは、しない、させない、見逃さない または いじめは絶対にNO! 相談しあえる関係づくりを

●学校でいじめに関わったことは? (子どもが回答)

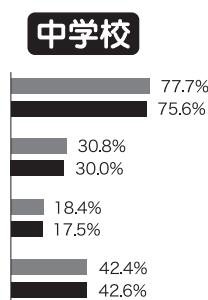


中学校

小学校



中学校



### 【分析・コメント】

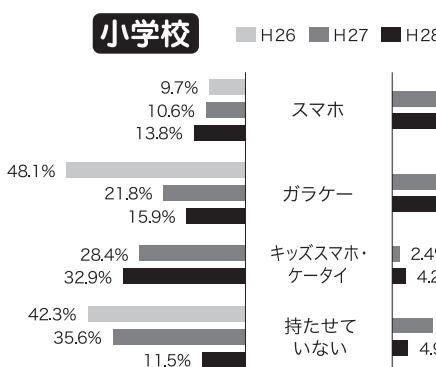
いじめに対してのアンケート結果については、小学生のいじめを受けた割合が少し増えている。いじめの認識が変わってきたこともあるが、注意すべき点である。また中学生になるといじめに対する意識でネガティブな回答が増える傾向にある。

## ▣ ケータイ・スマホに関するアンケート

### 貸し出しているという認識を! 子ども任せには絶対しない

## ■ 所持率は年々増加、使用時間の増加にも要注意

●子どもにどのような機種を持たせていますか (保護者が回答)

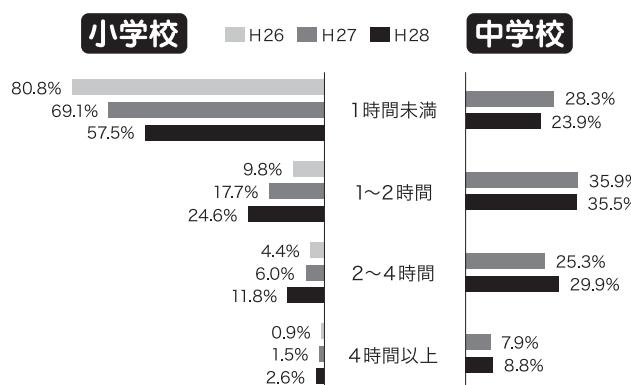


中学校

小学校

中学校

●ケータイ・スマホの平日の使用時間は (親子で回答)



### 【分析・コメント】

去年のデータに比べて所持率は増え、小学生は8割弱、中学生については95%という数字になっている。合わせて利用時間も増えており、確実に勉強時間と睡眠時間を削っている。ネット依存、ネットの危険性を含めて家庭のルール作りが必要である。

学校法人三浦学苑  
三浦学苑高等学校



普通科

工業技術科

特進コース

機械コース

進学コース

電気コース

総合コース

情報コース

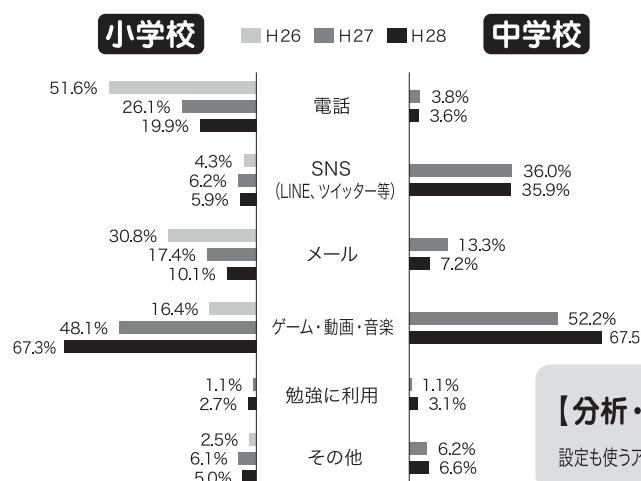
横須賀市衣笠栄町3-80

TEL 046(852)0284 FAX 046(852)6975

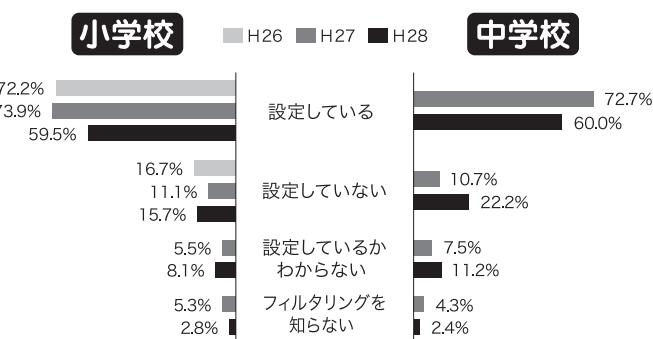
URL <http://www.miura.ed.jp/>

## ■ 増えるトラブル。ネットの向こうは子どもとは限らない

◎ ケータイ・スマホで一番利用時間が長いのは（子どもが回答）



◎ フィルタリング設定をしていますか（保護者が回答）



### 【分析・コメント】

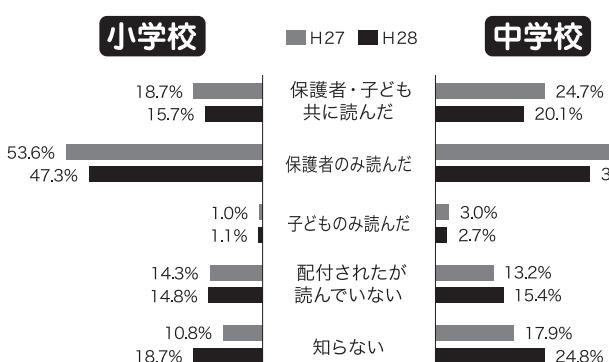
スマホなどの機能が増えるにつれて利用方法も変化をしてきている。大人も子ども の利用状況を知らないでは済まされない時代になってきている。フィルタリングの 設定も使うアプリによっては設定を解除する場合多く、利用方法を含めて家庭で話し合う必要があるのではないか。

## □ よこすかケータイ・スマホ スタンダードに関するアンケート

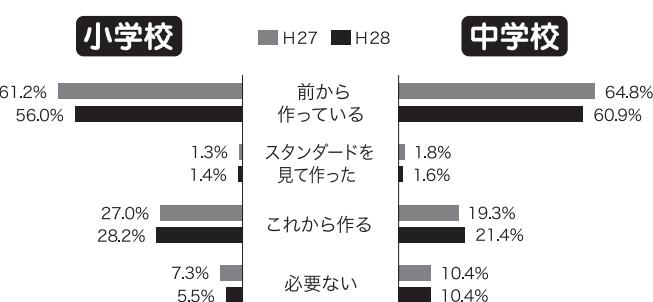
### 横須賀の共通ルールを考えよう！

## ■ 家庭のルール、友だち同士のルールを必ず作ろう！

◎ スタンダードを読みましたか？（親子で回答）



◎ 我が家のルールについて（親子で回答）



### 総評

子どもたちにとって生活の一部になるほど普及しているケータイ・スマートフォンは、今の子どもたちの睡眠時間や学習、いじめなどの問題に密接に関連しています。ルールやフィルタリング等、技術的な手立ても必要ですが、一番肝心なものは日々の家庭でのコミュニケーションではないでしょうか。「家庭での会話」とともに「学校との連携」を通して、今を生きる子どもたちを守っていきましょう。

【分析・コメント】 「よこすかケータイ・スマホスタンダード」の認知度も初年度よりも若干下っている。スタンダード以外にも利用時間や利用方法を危惧するツールは沢山出てきている。それらを含めて親子でのルール作成や今あるルールの見直しを行ってほしい。



**敬神・愛人**

キリスト教に基づく人間教育  
「賜物（タラント）を用いて使命（ミッション）を担う」

**ミッションステートメント**

横須賀学院は  
キリスト教の信仰に基づく教育によって  
神の前に誠実に生き  
真理を追い求め  
愛と奉仕の精神をもって  
社会に世界に対して  
自らの使命を果たす  
人間の育成を目指します

**横須賀学院 小学校・中学校・高等学校**  
<http://www.yokosukagakuin.ac.jp>

## 「小・中学校情報交換会」開催



講師：  
郊野 智善氏

- 小学校情報交換会 12月3日（土）ヴェルクよこすか
- 中学校情報交換会 12月9日（金）ヴェルクよこすか

講演会

### 「サイバー社会で大人が子どもたちを守るためにできること」

講師：神奈川県警生活安全部サイバー犯罪対策課  
情報セキュリティアドバイザー 郊野 智善氏

報告

### 「調査から見えてきた横須賀市内の児童生徒の現状」

講師：横須賀市教育委員会 学校教育部 支援教育課



横須賀市PTA協議会こども安全推進委員会では、全市PTA会長、校長、副会長、校外委員長など一堂に会し全市的問題について議論、情報交換する会合を開催しています。

小学校情報交換会では、「小学校でのネットのあり方・携帯の必要性・所持前の準備」をテーマに、中学校情報交換会では、「子ども達の健全育成『家庭での約束、どう決める、どう守らせる』」をテーマに活発な意見交換が行われました。

第1部の全体会では、神奈川県警情報セキュリティアドバイザーの郊野氏より「サイバー社会で大人が子どもたちを守るためにできること」と題し、子どもを守るために必要なペアレンタルコントロールについてのお話がありました。親が子どものネット利用を管理しながら使わせるなどインターネットは「使い方より使い道が大切」という興味深い内容でした。

続いて横須賀市教育委員会より「調査から見えてきた横須賀市内の児童生徒の現状」についてお話をありました。実例を挙げながら横須賀市の取り組みや家庭や保護者の役割とは何かについて説明があり、「何より学校と家庭が一緒になって子どもたちを育てていく事が大切」と話されています。

第2部の分科会では、グループごとに分かれ意見交換が行われました。特徴的なのは、危険性の認識という面において、小・中学生の保護者によってその受け取り方に違いがあるように感じたことです。小学校では講習会等を開催しても参加者が集まらないなど保護者自身に危険性の認識が乏しいのではないかという意見がある一方で、中・高校生がいる保護者からは次から次へと新たな課題や問題が生まれ悩みが尽きないという意見があります。今後、スマート利用の低年齢化が予想される昨今、子どもにスマホを持たせる前に保護者が正しい使い方と危険性を認識する必要があるのではないでしょうか。

## 「人権講演会」開催



### 「スマホ時代の子どもと向き合う」 ～いじめの被害者にも加害者にもならないため～

日時：11月26日（土）生涯学習センター大学習室  
講師：全国webカウンセリング協議会 理事長 安川 雅史氏

いじめの被害者にも加害者にもならない為に・・・「子どもを守るのは親です。」



スマホは便利な道具です。しかしその使い方を誤ると大変危険な道具になります。小さな子どもでも簡単にインターネットやゲーム、動画配信など行うようになった昨今、子どもに関する事件の多くはインターネットを介して起こっています。驚くことに犯罪に巻き込まれた 95.2%もの子どもが、スマホなどインターネット機器にフィルタリングをかけていませんでした。

一度ネットに上げてしまった情報は拡散され全てを削除することは不可能です。たった一度の間違った行動（投稿）で子どもの人生をダメにする事もあります。フィルタリングとは子どもの命を守るものであるということを今一度考えていただきたいと思います。

安川氏は最後に「いじめは学校内だけではなく学校外でも24時間起こる可能性があることを大人も認識しなければなりません。そして、普段から子どもとちゃんと向き合い、納得できる話し合いをして子どもの心に響く子育てをしていかなければいけない。」と締めくされました。

## ▼12歳の選択～豊かな学校選び▼ 神奈川南部 私立中学フェスタ2017

### 第1弾「春」の会

5/19  
(金)

時間

9:30～14:30

会場

はまぎんホール  
ヴィアマーレ  
JR「桜木町」駅から徒歩5分

#### 当日の内容

- 特別講演
- 参加校 5分間スピーチ
- 個別相談コーナー

今年は  
2回(春・秋)開催!  
予約不要

#### 参加校

横須賀学院中学高等学校  
緑ヶ丘女子中学高等学校 他 28 校

特別講演 鳥居りんこ氏 「中学受験のその先に。我が子の未来を考える」

第2弾「秋」の会は11月12日（日）横浜中学校にて開催！

お問い合わせは 046-822-3218 横須賀学院 蛭田まで。

# 「第2回 横三ブロック会議」参加

(横三ブロックとは: 神奈川県PTA協議会を構成する7つのブロックのうちの一つ。)  
横須賀市、三浦市、逗子市、葉山町が属している。



## 「LINEのご紹介と、子どもがインターネットを利用する際の注意事項」

日時: 12月16日(金) 逗子文化プラザ市民交流センター  
講師: LINE 株式会社 LINE オフィシャルインストラクター 柴田 保文氏

この5つで自分がされたら嫌な順番に並び替えたらどんな順番になりますか。ご家族でそれぞれお答えください。



実は、「これを選んだあなたは…」というような答えは存在しません。

コミュニケーションアプリ「LINE」でなじみ深いLINE株式会社、LINE オフィシャルインストラクター 柴田 保文氏をお招きしてのインターネットとの上手な付き合い方やコミュニケーション方法についてワークショップ形式で講演でした。

青少年のネットリテラシー啓発のカギは「情報モラル」だといいます。(ネットリテラシーとはネット絡みのトラブルに巻き込まれないように情報ネットワークを正しく利用することができる能力)

### 情報モラル = 日常モラル × ネットの特性理解 × 想像力・判断力

- 日常モラルとは、「倫理観」や「善惡の判断」、「思いやり」など人として備えるべき素養であり、ネットコミュニケーションを行う前提としてコミュニケーションそのものの理解が必要。
- ネットの特性理解とは、基本的なインターネットの特性（「公開性」「記録性」「拡散性」など）を問題と捉えるのではなく理解することであり、さらにその特性を抽象論ではなく、自己のネット利用とリンクできるぐらいに具体的に理解できているかが重要。また、インターネット上のテキストコミュニケーションでは、「相手の表情等がわかりにくい」「字数や時間が制限される」などの特性の理解も重要。
- 想像力・判断力とは、様々なサービスは日々進化するため個々の使い方を教えるのみでは足りず、日常モラルやインターネットの特性を踏まえたうえで、インターネット上の行動がどのような結果をもたらすかを広く想像でき、その上で適切な判断ができる力を養うことが重要。

さて、冒頭の設問ですが、ご家族やお友達と「嫌」という感覚についてズレがあることに気づかれましたか。「これくらいはいいや」、「これくらいは大丈夫」と思ったことも、知らぬ間にトラブルに巻き込まれる可能性があります。また、悪気が無くとも無意識に他人を攻撃しているかもしれません。

柴田講師は、「ネットトラブルは決して他人事ではありません。「自分事」として考えることが大切です。そして自分と相手との違いを意識し、上手なコミュニケーションを図ることも重要」と熱く語られていました。

(LINEの「無料出張授業」については、LINE 株式会社の公式サイト内「LINE 安心安全ガイド」をご参照ください。)

### 横須賀市PTA協議会 事務局

〒238-0006 横須賀市日の出町 3-19-16 横須賀三浦教育会館内 5F

■ TEL: 046-824-1478 FAX: 046-824-1480

■ Email: office@pta-yokosuka.jp

■ URL: http://pta-yokosuka.jp/

■発行者 横須賀市PTA協議会

■発行責任者 横須賀市PTA協議会 会長 阿部 敏博

■編集者 横須賀市PTA協議会 広報委員会

高田源太（沢山小） 伊藤里美（大楠小） 下村卓（船越小） 内田喜起（汐入小）

神田美恵（田戸小） 佐々木昌子（城北小） 鈴木瑞紀（望洋小） 後藤嘉子（高坂小）

小森陽子（神明小） 柳井康子（神明小） 鶴ジュン（長井小） 上林りさ（野比東小）

## 私が見つける、私の未来。

全日制  
普通科  
(男・女)

- + 国公立アドバンスクラス
- + アドバンスクラス
- + 選抜スタンダードクラス
- + スタンダードクラス



学校法人 湘南学院

**湘南学院高等学校**

〒239-0835 横須賀市佐原2丁目2番地20号 TEL (046)833-3433(代)  
FAX (046)833-1177

<http://www.shonangakuin.ed.jp>

